

日頃より弊社書籍をご利用くださりありがとうございます。

上記書籍において誤植がありましたので、本書は下記をご確認の上、訂正してお使いいただきますようお願い申し上げます。ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

2024年6月
 TAC 建築士講座

| 頁 | 誤 | 正 |
|--|---|---|
| 解答解説 学科Ⅲ (建築構造) P41 [No. 1] | [No. 1] 正答—— <u>3</u> $x_0 = \frac{S_y}{A} = \frac{A_1 \times x_1 + A_2 \times x_2}{A_1 + A_2} = \frac{(20 \times 60) \times 30 + (20 \times 60) \times 30}{2 \times (20 \times 60)}$ $= \frac{30 + 30}{2} = \underline{30\text{mm}}$ ……したがって、座標の値は、(x ₀ = <u>30</u> mm、y ₀ = 30mm)で、正答は3.である。 | [No. 1] 正答—— <u>3</u> $x_0 = \frac{S_y}{A} = \frac{A_1 \times x_1 + A_2 \times x_2}{A_1 + A_2} = \frac{(20 \times 60) \times \underline{50} + (20 \times 60) \times 30}{2 \times (20 \times 60)}$ $= \frac{\underline{50} + 30}{2} = \underline{40\text{mm}}$ ……したがって、座標の値は、(x ₀ = <u>40</u> mm、y ₀ = 30mm)で、正答は3.である。 |
| 解答解説 学科Ⅲ (建築構造) P63 [No. 22] | [No. 22] 正答—— <u>4</u> 3. 適当。コンクリートの計画供用期間の級が <u>長期及び超長期の場合</u> は、練混ぜ水に回収水は使用してはならない。また、高強度コンクリートにおいても同様である。回収水とは、レディーミクストコンクリート工場において、運搬車やミキサーなどに付着したコンクリートの洗浄廃水を処理して得られるスラッジ水（懸濁水）及び上澄み水のこと。 | [No. 22] 正答—— <u>4</u> 3. 適当。コンクリートの計画供用期間の級が <u>長期の場合</u> は、練混ぜ水に回収水は使用してもよい。また、高強度コンクリートにおいても同様である。回収水とは、レディーミクストコンクリート工場において、運搬車やミキサーなどに付着したコンクリートの洗浄廃水を処理して得られるスラッジ水（懸濁水）及び上澄み水のこと。 |

※問題表中の数値に一部誤植がありましたので、別紙『2024年 二級建築士 学科 公開模試 学科Ⅲ (建築構造) 問題集 正誤表』をご参照ください。

なお、公開模試の採点に当たっては、構造 No. 1 およびNo.22 を全員正解とします。